



# 平成22年11月期 第2四半期決算短信

平成22年7月12日

上場取引所 大

上場会社名 モリト株式会社  
コード番号 9837 URL <http://www.morito.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統轄本部長  
四半期報告書提出予定日 平成22年7月15日

(氏名) 與田 邦男  
(氏名) 一坪 隆紀  
配当支払開始予定日

TEL 06-6252-3551  
平成22年8月12日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年11月期第2四半期の連結業績(平成21年12月1日～平成22年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第2四半期	15,249	3.1	729	562.8	702		368	
21年11月期第2四半期	14,797		110		6		110	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第2四半期	25.00	
21年11月期第2四半期	7.41	

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
22年11月期第2四半期	31,479		23,871		75.6	1,616.93
21年11月期	31,624		23,638		74.3	1,581.11

(参考) 自己資本 22年11月期第2四半期 23,806百万円 21年11月期 23,502百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期		6.00		7.00	13.00
22年11月期		7.50			
22年11月期(予想)				7.50	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年11月期の連結業績予想(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	3.3	1,400	64.9	1,350	110.9	700	264.6	47.54

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 社 (社名 ) 除外 社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)  
会計基準等の改正に伴う変更 無  
以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                    |              |             |              |             |
|--------------------|--------------|-------------|--------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年11月期第2四半期 | 15,400,000株 | 21年11月期      | 15,400,000株 |
| 期末自己株式数            | 22年11月期第2四半期 | 676,786株    | 21年11月期      | 535,185株    |
| 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年11月期第2四半期 | 14,755,560株 | 21年11月期第2四半期 | 14,920,392株 |

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国やインドなどの新興国の需要増加による輸出産業の業績好転や経済政策の効果に支えられ、消費回復の兆しが見られました。しかし、欧州の一部の国に端を発する財政問題は他国へ広がりを見せ、依然として世界経済の不安材料となっております。国内においては失業率が高水準にあり、設備投資をはじめ国内需要や所得が伸び悩み、円高や物価のデフレ傾向が続くなど、景気の自律的な回復に向けた動きが広がるには至りませんでした。

このような状況の中、主に付属品を扱う当社グループは、コア事業の拡充とグローバル化する市場環境に対応するため、摩理都實業（香港）有限公司を中心とする海外販売体制を再構築し、平成22年1月にはASEAN地域でのコア商品の加工・販売拠点としてモリトベトナムを設立、平成22年5月には中国華南地域での服飾資材拡販拠点として広東省に佳耐美国際貿易（上海）有限公司東莞連絡所を開設するなど、引き続き海外事業へ経営資源の投資を行っております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高152億4千9百万円（前年同四半期比4億5千2百万円増）、営業利益は海外子会社の製造人件費減少や、国内物流拠点の統合など経費の削減を進めた結果、7億2千9百万円（前年同四半期比6億1千9百万円増）、経常利益7億2百万円（前年同四半期比6億9千6百万円増）、四半期純利益3億6千8百万円（前年同四半期比4億7千9百万円増）となりました。

事業別売上高概況は次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より事業部門の区分を変更しております。このため、前年同四半期比較については、前年同四半期実績値を変更後の区分に組み替えて行っております。

当第2四半期連結累計期間（自平成21年12月1日 至平成22年5月31日）

（百万円単位未満切捨）

事業	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	構成比	前年同期比増減率
服飾資材関連事業	6,738	6,416	42.1%	△4.8%
生活産業資材関連事業	8,058	8,833	57.9%	9.6%
合計	14,797	15,249	100.0%	3.1%

## （服飾資材関連事業）

アパレル業界におきましては、依然として消費者の購買価格帯は低調に推移しているものの、企業業績の回復など景気持ち直しの傾向から消費マインドが改善しつつあります。

このような状況の中、服飾資材関連事業においては、欧米市場向け資材の海外販売に回復が見られ、サッカーワールドカップのグッズ関連も好調に推移いたしました。しかしながら、国内における百貨店やGMSの販売不振を受けた商品の生産調整が継続し、資材の販売が減少いたしました。

その結果、売上高は64億1千6百万円（前年同四半期比3億2千2百万円減）となり、当社グループ全体の42.1%を占めております。

## （生活産業資材関連事業）

世界経済は未だ本格的な回復には至らないものの、各国の景気刺激策により自動車業界を中心に下げ止まりから回復の段階に入っております。

このような状況の中、生活産業資材関連事業における輸送機器資材関連は、欧米、アジア市場を中心とした自動車販売台数の増加に伴い、自動車内装資材の売上高が増加いたしました。また、映像資材関連では一眼レフカメラ市場が好調に推移し売上が牽引したものの、前年好調であった玩具・ゲーム機関連は携帯ゲーム機の需要一巡もあり、売上高が減少いたしました。

その結果、売上高は88億3千3百万円（前年同四半期比7億7千4百万円増）となり、当社グループ全体の57.9%を占めております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、314億7千9百万円となり前連結会計年度末に比べ1億4千5百万円減少しました。

流動資産につきましては、184億5千9百万円となり前連結会計年度末に比べ1億8千3百万円減少しました。これは主に、商品及び製品が9千1百万円増加、現金及び預金が7千7百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が4億2千8百万円減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、130億1千9百万円となり前連結会計年度末に比べ3千7百万円増加しました。

流動負債につきましては、53億4千2百万円となり前連結会計年度末に比べ3億4千2百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億2百万円増加したものの、短期借入金金が7億1千3百万円減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、22億6千4百万円となり前連結会計年度末に比べ3千7百万円減少しました。

純資産につきましては、238億7千1百万円となり前連結会計年度末に比べ2億3千3百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が2億6千4百万円増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度の74.3%から75.6%へと1.3ポイント上昇しました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は中国や新興国を中心に回復に向かっているものの、金融市場における信用不安や為替動向等、市場の先行きは未だ不透明となっております。今後の材料価格の高騰や円高の進行等の懸念材料が存在し、本格的な需要回復には至らないと予想しております。

このような状況の中、服飾資材関連事業においては、海外拠点の拡充を継続し、アジアを中心としたグローバル市場の販売展開を進めて参ります。国内市場においては、収益力の向上を目指すため高付加価値商品の開発及び営業力強化を進めて参ります。

また輸送機器資材関連においても、グローバル化に対応し、中国深圳市に摩理都石原汽车配件（深圳）有限公司を設立し、中国・アジア圏での自動車内装品ビジネスの一層の拡大を目指して参ります。また、映像資材関連においてはカメラメーカーが生産調整から脱し、新機種向け資材の受注獲得が見込まれます。さらに業務提携先のクラレファスニング株式会社との共同プロジェクトを継続し、新商品開発・新用途開拓を進めて参ります。

その中であって、当社グループは海外子会社の製造人件費削減や国内物流拠点の統廃合等、収益構造の改善に取り組んで参りました。これらの結果、売上高は平成22年1月19日発表予想に変更ありませんが、利益は上回ると見込んでおります。

今後の見通し及び現在の状況を総合的に勘案し、当社グループは平成22年11月期の連結業績予想を上方修正（平成22年6月18日公表）いたしました。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ①簡便な会計処理

該当事項はありません。

#### ②特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,679,700	6,602,273
受取手形及び売掛金	8,375,412	8,804,342
商品及び製品	2,324,952	2,232,984
仕掛品	26,417	18,458
原材料及び貯蔵品	129,701	125,013
その他	961,748	890,806
貸倒引当金	△38,226	△30,792
流動資産合計	18,459,707	18,643,085
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,299,922	6,294,300
その他(純額)	2,238,688	2,392,445
有形固定資産合計	8,538,610	8,686,746
無形固定資産		
投資その他の資産	75,889	71,171
投資有価証券	3,571,274	3,364,659
その他	978,105	1,026,030
貸倒引当金	△143,999	△166,700
投資その他の資産合計	4,405,381	4,223,988
固定資産合計	13,019,880	12,981,906
資産合計	31,479,588	31,624,992
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,886,081	3,583,872
短期借入金	419,934	1,133,720
未払法人税等	282,158	97,100
賞与引当金	65,213	53,856
役員賞与引当金	15,250	23,500
その他	674,345	793,067
流動負債合計	5,342,983	5,685,116
固定負債		
退職給付引当金	807,703	821,767
役員退職慰労引当金	156,229	210,483
その他	1,300,835	1,269,578
固定負債合計	2,264,768	2,301,829
負債合計	7,607,751	7,986,945

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,532,492	3,532,492
資本剰余金	3,386,143	3,386,341
利益剰余金	18,577,050	18,312,239
自己株式	△516,498	△431,782
株主資本合計	24,979,187	24,799,290
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	313,102	258,103
土地再評価差額金	△781,333	△781,333
為替換算調整勘定	△704,550	△773,212
評価・換算差額等合計	△1,172,781	△1,296,442
少数株主持分	65,429	135,198
純資産合計	23,871,836	23,638,046
負債純資産合計	31,479,588	31,624,992

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
売上高	14,797,311	15,249,596
売上原価	11,224,410	11,238,473
売上総利益	3,572,900	4,011,122
販売費及び一般管理費	3,462,789	3,281,341
営業利益	110,110	729,781
営業外収益		
受取利息	12,242	8,776
受取配当金	14,768	13,814
仕入割引	22,075	—
不動産賃貸料	17,013	28,069
負ののれん償却額	—	39,528
その他	18,402	27,449
営業外収益合計	84,501	117,639
営業外費用		
支払利息	9,665	5,137
売上割引	64,887	55,783
為替差損	59,666	—
持分法による投資損失	35,337	52,988
その他	18,952	31,143
営業外費用合計	188,509	145,052
経常利益	6,102	702,368
特別利益		
固定資産売却益	729	1,170
貸倒引当戻入額	6,495	—
特別利益合計	7,224	1,170
特別損失		
固定資産除却損	62,729	19,553
固定資産売却損	221	1,454
投資有価証券評価損	—	8,750
ゴルフ会員権評価損	—	2,150
減損損失	—	61,365
特別損失合計	62,950	93,273
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△49,623	610,265
法人税、住民税及び事業税	61,618	246,539
法人税等調整額	△8,070	△16,779
法人税等合計	53,548	229,760
少数株主利益	7,364	11,640
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△110,535	368,864

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	7,636,787	7,928,609
売上原価	5,793,512	5,899,617
売上総利益	1,843,274	2,028,992
販売費及び一般管理費	1,656,962	1,623,755
営業利益	186,312	405,236
営業外収益		
受取利息	5,828	5,451
受取配当金	2,398	2,658
仕入割引	10,811	—
不動産賃貸料	8,537	13,956
負ののれん償却額	—	39,528
その他	15,144	15,861
営業外収益合計	42,720	77,456
営業外費用		
支払利息	6,093	1,311
売上割引	29,854	28,090
持分法による投資損失	12,027	35,960
その他	9,176	22,196
営業外費用合計	57,151	87,559
経常利益	171,880	395,133
特別利益		
固定資産売却益	729	367
投資有価証券評価損戻入益	2,286	—
貸倒引当金戻入額	2,767	—
特別利益合計	5,782	367
特別損失		
固定資産除却損	1,605	17,139
固定資産売却損	221	1,450
投資有価証券評価損	—	8,750
ゴルフ会員権評価損	—	2,150
減損損失	—	61,365
特別損失合計	1,826	90,854
税金等調整前四半期純利益	175,837	304,646
法人税、住民税及び事業税	64,323	107,662
法人税等調整額	63,057	24,250
法人税等合計	127,381	131,913
少数株主利益	4,018	5,552
四半期純利益	44,436	167,180

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△49,623	610,265
減価償却費	234,050	211,497
減損損失	—	61,365
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,380	11,053
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△19,095	5,261
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15,525	△54,254
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△134,026	△15,723
受取利息及び受取配当金	△27,010	△22,591
支払利息	9,665	5,137
負ののれん償却額	—	△39,528
持分法による投資損益(△は益)	35,337	52,988
固定資産売却損益(△は益)	△729	284
固定資産除却損	61,766	19,553
投資有価証券評価損益(△は益)	—	8,750
ゴルフ会員権評価損	—	2,150
売上債権の増減額(△は増加)	2,147,844	482,893
たな卸資産の増減額(△は増加)	285,943	△90,919
仕入債務の増減額(△は減少)	△709,273	275,496
その他	△625,319	△97,398
小計	1,257,435	1,426,280
利息及び配当金の受取額	27,426	24,532
利息の支払額	△17,772	△5,883
法人税等の支払額	△353,194	△74,103
その他	△35,933	△20,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	877,961	1,350,626
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期性預金の預入による支出	—	△100,000
定期預金の預入による支出	△14,400	—
定期預金の払戻による収入	41,240	100,000
投資有価証券の取得による支出	△74,783	△98,440
投資有価証券の売却による収入	9,000	—
関係会社出資金の払戻による支出	—	△78,643
少数株主からの子会社株式の取得による支出	—	△43,260
有形固定資産の取得による支出	△157,994	△110,659
有形固定資産の売却による収入	1,284	2,199
無形固定資産の取得による支出	△761	△6,235
貸付けによる支出	△60,700	△4,500
貸付金の回収による収入	31,813	28,049
その他	985	—

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△224,315	△311,489
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	978,237	△720,885
自己株式の売却による収入	953	886
自己株式の取得による支出	△153,983	△85,799
配当金の支払額	△135,808	△104,053
財務活動によるキャッシュ・フロー	689,399	△909,852
現金及び現金同等物に係る換算差額	△99,833	38,412
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,243,211	167,697
現金及び現金同等物の期首残高	4,404,510	6,108,368
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,647,722	6,276,065

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年12月1日 至 平成21年5月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間において、当社及び連結子会社は、身の回り品を中心とする生活関連資材の販売(一部製造)を主とする事業を行っておりますが、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める当該事業の割合がいずれも90%を超えているため、その記載を省略しております。

## 【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年12月1日 至 平成21年5月31日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	ヨーロッパ (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	12,132,310	2,084,477	337,250	243,272	14,797,311	—	14,797,311
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	840,599	595,166	385	4,080	1,440,231	(1,440,231)	—
計	12,972,909	2,679,643	337,636	247,352	16,237,542	(1,440,231)	14,797,311
営業利益又は営業損失(△)	470,078	△159,013	△10,790	3,822	304,097	(193,986)	110,110

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………中国、台湾、シンガポール  
 (2) 北米……………アメリカ  
 (3) ヨーロッパ……………オランダ

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	ヨーロッパ (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	12,549,767	1,963,628	400,094	336,105	15,249,596	—	15,249,596
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,063,491	629,273	—	3,988	1,696,752	(1,696,752)	—
計	13,613,259	2,592,902	400,094	340,093	16,946,349	(1,696,752)	15,249,596
営業利益	832,238	94,955	66	27,364	954,624	(224,842)	729,781

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………中国、台湾、シンガポール  
 (2) 北米……………アメリカ  
 (3) ヨーロッパ……………オランダ

## 【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年12月1日 至 平成21年5月31日)

	北米	アジア	ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高(千円)	339,718	2,339,860	272,798	17,886	2,970,263
II 連結売上高(千円)	—	—	—	—	14,797,311
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	2.3	15.8	1.8	0.1	20.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) アジア……………中国、台湾、マレーシア、シンガポール

(3) ヨーロッパ……………イギリス、オランダ、フランス

(4) その他……………上記以外の国又は地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)

	北米	アジア	ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高(千円)	313,421	2,193,200	465,320	12,876	2,984,819
II 連結売上高(千円)	—	—	—	—	15,249,596
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	2.0	14.4	3.1	0.1	19.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) アジア……………中国、台湾、韓国、インド

(3) ヨーロッパ……………イギリス、オランダ、フランス

(4) その他……………上記以外の国又は地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)

該当事項はありません。